

ピアホームだより

2011. 9. 10

ドキュメント我が母を悼む

横山さん 2011/07/21 (木) 14:32

いつもありがとう。でも最後が近づいたようです。皆さんに良くしてもらって、心残りはないと思っています。連休にもと言われ、107病棟に泊まり込みをしています。今日は、遂に食欲が落ちてしまいました。あばあちゃんは、“授かった命は粗末にしない”とどんな時も食べて生きようとしてきました。その姿はあっぱれです。

小野里さん・坂井さん 2011/07/21 (木) 14:53

田舎(石川県七尾市)から約2年前、癌が見つかり東京に迎えた母が、1週間ほど前から急に悪化し(再発?)、駒込に入院しています。危篤状態に近いので、ひよっとすると31日に行けない可能性が、出て来ました。

坂井さん・小野里さん 2011/07/25 (月) 20:23

おばあちゃんの病気は、T-セルリンパ腫ということになりました。ウイルス性でないそうです。元々は、上愕がんで放射線治療でかなり良くなっていて、再発しているものの小さいとの事です。大腸がんもありましたが、OPで切り取り完治しています。ということで、転移ではなく、新しく血液がんが見つかったということになります。高齢で、胸水・腹水がたまって呼吸がしにくい状況で、何が起ころうとも不思議ではない状況ですが、今日・明日にということではないそうです。

坂井さん・小野里さん 2011/07/30 (土) 16:19

おばあちゃんは、呼びかけに応えなくなってきましたが、呼吸、血圧などバイタルサインは異常ありません。数日前には、娘にまだ死なないと強い意思を示していました。本当に、忍耐強く、生命力溢れる人と思います。主治医と相談し、緩和医療のお世話になることになりました。今日、危ない場面があり、心が騒ぎました。

小野里さん・坂井さん 2011/08/01 (月) 16:55

母は、緩和チームも加わり、手厚く医療・看護をいただいています。これで、2週間以上泊りこ

み体制で、何やら連帯感も生まれ、女医・看護師さんとも随分打ち解けました。

薬剤科のみなさん 2011/08/03 (水) 14:00

母の出棺を見送っていただき、本当にありがとうございました。何しろ、予想をしていなかったもので、私も舞い上がり、気の利いた言葉ひとつを発することが出来ず、後で後悔しています。私にとって、母を駒込病院で治療出来たことは、最大の誇りです。母も、少なくとも医療・看護には満足して逝った事と確信します。だから、母を失った悲しみより、これまでの皆さんの心使いの方が、私の心を満たし、なにやら充実感すら感じています。

小野里さん 2011/08/03 (水) 20:25

母は、亡くなりました。駒込で手厚い医療看護を受けていましたので、全く悔いはありません。良い旅立ちが出来たと思っています。お盆には、故郷に帰り、お墓と家の整理をと思っています。

9月の行事

<9月 12~14日>三楽病院検査入院

<9月 26日>ピアホームⅡ会議

